

一者応札検討シート

| | | | | |
|---------------|--|-----------------------|--------------------------|---------------------|
| 所属 | 県民生活環境部 自然環境課 | | | |
| 担当 | 自然環境課 生物多様性保全班 電話 095-895-2381 | | | |
| 一般競争の種類 | 業務委託・物品・その他() | | | |
| 一般競争の名称 | 対馬自然の森案内業務委託 | | | |
| 契約により行う事業の概要 | 平成9年度に県が整備した「対馬自然の森」施設の維持管理を行う他、対馬野生生物保護センターへの来館者へツシマヤマネコ等の野生生物に関する展示解説等を行うことにより、野生動物保護思想の普及啓発を図る。 | | | |
| 過去の一般競争入札の状況 | 年度 | 平成30年度 | 平成31年度 (令和元年度) | 令和2年度 |
| | 契約者名 | 一般社団法人 対馬観光物産協会 | 一般社団法人 対馬観光物産協会 | 一般社団法人 対馬観光物産協会 |
| | 公告日 | 平成30年12月18日 | 令和元年12月10日 | 令和3年2月15日 |
| | HP掲載期間 | 平成30年12月18日～ 2月18日 | 令和元年12月10日～ 令和2年2月18日 | 令和3年2月15日～ 3月5日 |
| | | 63日 (休日以外38日) | 71日 (休日以外44日) | 19日 (休日以外14日) |
| | 仕様書配布期間 | 平成30年12月18日～ 2月18日 | 令和元年12月10日～ 令和2年2月18日 | 令和3年2月15日～ 3月5日 |
| | | 63日 (休日以外38日) | 71日 (休日以外44日) | 19日 (休日以外14日) |
| | 質問受付期間 | 年 月 日～ 年 月 日 | 年 月 日～ 年 月 日 | 令和3年2月15日～ 2月26日 |
| | | 日 (休日以外 日) | 日 (休日以外 日) | 12日 (休日以外9日) |
| | 入札日 | 平成31年3月13日 | 令和2年3月13日 | 令和3年3月23日 |
| 仕様書受領者数 | 不明(ホームページから取得可能) | 不明(ホームページから取得可能) | 不明(ホームページから取得可能) | |
| 応札者数 | 1者 | 1者 | 1者 | |
| 契約金額 (税込み) | 2,369,520円 | 2,413,400円 | 2,413,400円 | |

| | | |
|-------|------------------------------|--|
| 検討内容 | 契約（仕様）条件の妥当性の検討結果 | 対馬自然の森施設の維持管理、展示施設の解説や野生生物に関する資料整理・情報発信などのための常駐1名は、施設の目的に沿った業務内容であり、この内容を変更することはできない。入札参加資格に「本社又は支社を長崎県対馬市内に有していること。」を付しているが、これは労働災害等に迅速に対応するためである。常勤の専門員に不測の事態が生じた場合の代替職員の確保等を考えると、地域要件の撤廃・緩和はできない。 |
| | 周知のための取り組みに係る検討結果 | 平成30年度は63日間、平成31年度は71日間と掲載期間を伸ばし、周知を図っている。また、令和2年度は、当課の運用するSNSにて入札情報を投稿し、広く周知を図った。 |
| | 仕様書の配布の取り組みに係る検討結果 | 県のホームページで、公告とともに仕様書を掲載しており、ホームページからダウンロード可能である。 |
| | 他の主体による実施の可能性についての検討結果 | 研究者や資格等を求めているわけではなく、参加資格を満たす者であれば、実施可能。 |
| | 継続的に実施させることの必要性・効率性 | 同一者に継続的に実施させる必要はない。 |
| | その他 | 対馬市内に事業所を有するという資格要件から事業者数が限定されることから、周知期間の十分な確保及びSNSを活用して広く周知するように改善を図ったが、応札者は一者であった。費用の部分が人件費など固定的な経費で利益が出にくく、勤務地も中心部から離れており受注者にとってのメリットが少ないと考えられる。 |
| 審査年月日 | 令和 3年 4月27日 | |
| 審査結果 | ア 来年度当該委託を実施する場合は、本シートを公表する。 | |

一者応札検討シート

| | | | | |
|---------------|--|-------------------------------|-------------------------|------------------------|
| 所属 | 県民生活環境部 地域環境課 | | | |
| 担当 | 地域環境課 環境監視班 電話 2356 | | | |
| 一般競争の種類 | 業務委託・物品・その他() | | | |
| 一般競争の名称 | 環境放射線テレメータシステム及び測定機器類保守・点検業務委託 | | | |
| 契約により行う事業の概要 | 長崎県環境放射線テレメータシステムは、松浦市、佐世保市、平戸市及び壱岐市に設置されているモニタリングステーション(測定局)で測定される空間放射線及び気象観測等のデータ、電子線量計で測定される空間放射線のデータ、大気モニタの測定データ、ヨウ素サンプラ、可搬型モニタリングポストの動作状況などを県庁等へ送信することにより、関係機関において放射線の常時監視が可能となるとともに、長崎県地域防災計画に基づく原子力災害の予防、応急及び復旧活動に資するシステムである。本業務は、環境放射線システムを常に良好な状態に維持するために、保守点検業務を委託するものである。 | | | |
| 過去の一般競争入札の状況 | 年度 | 平成30年度 | 平成31年度 (令和元年度) | 令和2年度 |
| | 契約者名 | (株)日立製作所 九州支社 | (株)日立製作所 九州支社 | (株)日立製作所 九州支社 |
| | 公告日 | 平成31年3月12日 | 令和2年3月11日 | 令和3年3月2日 |
| | HP掲載期間 | 平成31年3月12日 ～ 平成31年3月18日 | 令和2年3月11日～ 令和2年3月16日 | 令和3年3月2日～ 令和3年3月12日 |
| | | 7日 (休日以外5日) | 6日 (休日以外4日) | 11日 (休日以外9日) |
| | 仕様書配布期間 | 平成31年3月12日 ～ 平成31年3月18日 | 令和2年3月11日～ 令和2年3月16日 | 令和3年3月2日～ 令和3年3月12日 |
| | | 7日 (休日以外5日) | 6日 (休日以外4日) | 11日 (休日以外9日) |
| | 質問受付期間 | 平成31年3月12日 ～ 平成31年3月15日 | 令和2年3月11日～ 令和2年3月16日 | 令和3年3月2日～ 令和3年3月12日 |
| | | 4日 (休日以外4日) | 6日 (休日以外4日) | 11日 (休日以外9日) |
| | 入札日 | 平成31年3月22日 | 令和2年3月25日 | 令和3年3月23日 |
| 仕様書受領者数 | 不明(ホームページから取得可能) | 不明(ホームページから取得可能) | 不明(ホームページから取得可能) | |
| 応札者数 | 1者 | 1者 | 1者 | |
| 契約金額 (税込み) | 39,050,000円 | 45,100,000円 | 47,300,000円 | |

| | | |
|----------|------------------------------|---|
| 検討 内容 | 契約（仕様）条件の妥当性の検討結果 | 過去2年間において、同等の類似業務の国又は地方公共団体と2件以上の契約の締結及び履行の実績があることを条件としているが、当該システムは、環境放射線モニタリング情報の共有の他、緊急事態における人命に関わる重要な決定(避難等の防護措置の実施の適切かつ迅速な判断)の根拠の一つとなるものであり、高度な知見と技術が求められることから条件として妥当である。 |
| | 周知のための取り組みに係る検討結果 | 県のホームページで、平均8日間掲載を行い、周知を図っている。 |
| | 仕様書の配布の取り組みに係る検討結果 | 県のホームページで、公告とともに、仕様書を掲載しており、ホームページからダウンロード可能である。 |
| | 他の主体による実施の可能性についての検討結果 | 競争参加資格及び入札参加条件を満たす者であれば、実施可能 本県の環境放射線テレメータシステムは(株)日立製作所九州支社が製造したものであり、当該システムの保守・点検業務を実施するためには製造元への委任等が必要となる。 (参考(入札参加条件)：当該業務の仕様の内容の全部を第三者に委任又は請け負わせることなく履行できるものであること。) |
| | 継続的に実施させることの必要性・効率性 | 適正に業務が履行されれば、同一者に継続的に実施させる必要はない。 |
| | その他 | |
| 審査年月日 | 令和3年5月28日 | |
| 審査結果 | ア 来年度当該委託を実施する場合は、本シートを公表する。 | |